

令和6年10月2日 佐藤

## ～ 子どもの新たなあそび場づくりを応援！子ども主体ですみだのまちを盛り上げるプロジェクト ～ **すみだの夢応援助成採択事業「あそび大学」がキッズデザイン賞最優秀賞を受賞**

区では、「地域を盛り上げたい」「地域の困りごとを解決したい」という熱い思いを持った団体による、すみだの街を元気にする活動＝「すみだの夢」を寄付で応援する仕組みとして、クラウドファンディングを活用した「すみだの夢応援助成事業」を平成29年度から実施しています。この度、本事業に採択しているプロジェクト『あそび大学』が、「第18回キッズデザイン賞 最優秀賞(内閣総理大臣賞)」を受賞しました。

『あそび大学』は令和4年度～令和6年度まで、3年連続ですみだの夢応援助成事業に採択されており、千葉大学墨田サテライトキャンパスを拠点として、区内の町工場から提供された紙や布、木材などさまざまな素材を使い、子どもたちが自由に遊ぶことができる「あそび大学」を月1回開催しています。また、夏休み期間には特別企画として、子どもたちからリーダーを募り、子どもが主体の「国」を創り上げる「なつのあそび大学」も開催しています。

さらに区は、千葉大学やアーバンデザインセンター(UDC)すみだがつデザインの見聞も活用し、同プロジェクトにおいても「循環型素材活用」に関する研究や、地域に開放している同大学墨田サテライトキャンパス1階において、プロジェクトの常設展示も実施しています。

区の担当者は、「このプロジェクトは、子どものあそび場づくりを、地域の企業や、団体、大学、ボランティアが連携して実施する点や、町工場から提供された素材を用いることで、地域資源を活かし、子どもたちの地域への愛着形成にも寄与している点が評価され、採択されました。また、継続的な実施により、参加者や協力者を着実に増やしていることも特徴的です。現在も、新たな仕組みを検討されており、子どもたちの居場所や将来に向けた可能性が大きく広がる「あそび大学」の今後の展開に、区としても非常に期待しています。」と話します。

### 《写真》 過去の「あそび大学」の様子



### 《概要》すみだの夢応援助成事業 [https://www.city.sumida.lg.jp/kuseijoho/sumida\\_kihon/governance/yumeouen\\_jyoseijigo/index.html](https://www.city.sumida.lg.jp/kuseijoho/sumida_kihon/governance/yumeouen_jyoseijigo/index.html)

「すみだの街を元気にする」プロジェクトを募集し、採択団体に、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングの機会を提供し、プロジェクトを指定して集まった寄付金を助成金として団体に交付する制度。

平成29年度から令和6年度まで、「あそび大学」を含め延べ32のプロジェクトが区内で実施されている。特定非営利活動法人や一般社団法人がプロジェクトオーナーとなるため、より住民目線で地域に根差し、かつ柔軟な発想をもったプロジェクトが実行されている。

【令和6年度すみだの夢応援助成事業(あそび大学)CF募集ページ】 <https://www.furusato-tax.jp/gcf/3210>

### 《概要》あそび大学 <https://www.asobidaigaku.jp>

区内の町工場から提供された素材を活用し、千葉大学墨田サテライトキャンパス内で開催する子どもだけの遊び場。子どもは無料で参加することができ、「なにをしても、なにをしなくてもいい」「予測できないことが起きてもどう解決するかは自分で考える」といったように、子どもが主体となった自由な遊びの空間を展開している。夏休みには特別企画として『なつのあそび大学』を1週間にわたって実施している。

あそびこそ、さいごのまなび。

**あそび大学**

《問合せ》 地域力支援部 地域活動推進課(すみだの夢応援助成事業) 03-5608-6202  
 企画経営室 公民学連携担当(大学との連携) 03-5608-6230  
 お問い合わせは午後5時までお願いします。(広報広聴担当 03-5608-6220)